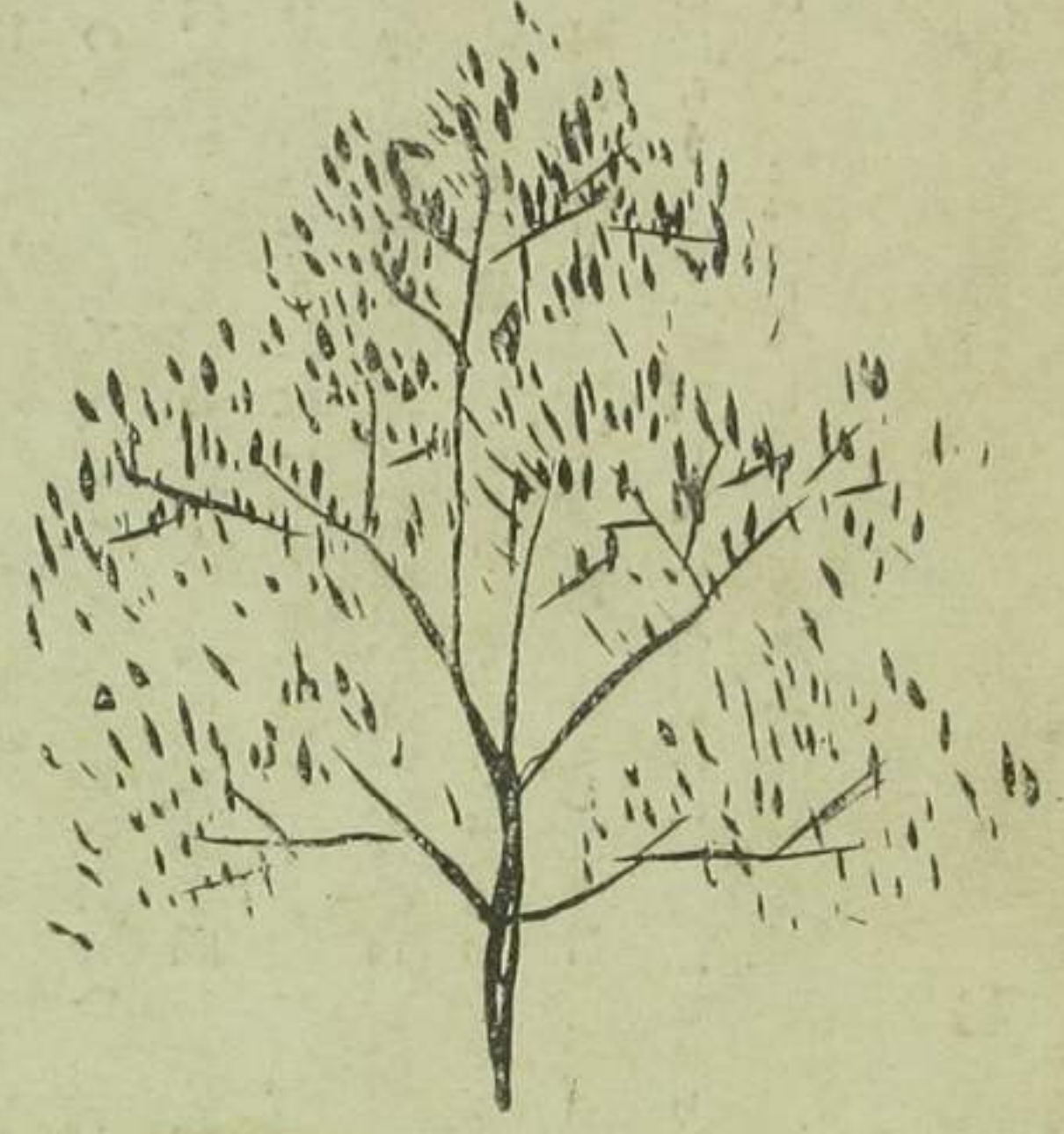


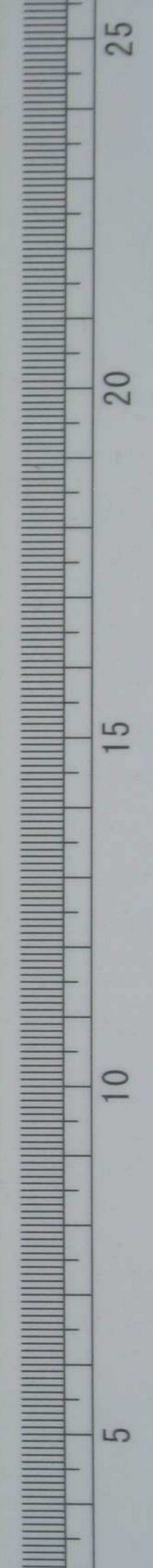
月 光 微 韻

短 唱



白萩の花

一九二二年八月刊 東京銀座アスル





白秋パンフレット

- | | | | |
|-----|----------|--------|-----|
| 第一輯 | 短唱 | 月光微韻 | 既刊 |
| 第二輯 | 短章 | 落葉松 | 既刊 |
| 第三輯 | 短章 | 初冬の星 | 既刊 |
| 第四輯 | 詩集 | 動き来るもの | 九月刊 |
| 第五輯 | 民謡
短章 | 薄陽の旅 | 九月刊 |
| 第六輯 | 小唄 | 雀の頭巾 | 九月刊 |

定價各冊參拾錢 送料貳錢

白秋パンフレットの言葉

この白秋パンフレットはわたし自身の詩歌、小品、評論、隨筆等、その種類の可たるを問はず、成るに従て随時一々の小冊子として刊行するものである。たとへば一莖の甘藍若くは一題の林檎のごとく、新鮮に、而かも最も簡易に衆人の眼に觸れ手に觸れ心に觸れむことを希ふものである、わたくしは貧しかつた。それ故にかうした廉賤きこの種の刊行はかねての本願であつた。で、わたくしは同時に童謡或は民謡の普及版をも順次に公刊する。ただ此のパンフレットは如上の二種の歌謡を除き、その他の創作、中にも主として新作を旨とするつもりである。なほ、未刊の傑作、或は既刊の物でも極めて特殊な品として分冊の必要がある場合には、稀には輯録することもあるだらうと思ふ。而して世の富者には一方思ひきり贅を凝らした高價の珍藏書として類別蒐集したい微笑をも許してほしく思ふ。

大正十一年夏

北原白秋

月光微笑

短唱二十八章

北原白秋著

白秋パンフレット第一輯

小序

自然觀照の深さとその幽けさとの奥にひそみて、かの消なば消ぬかの月の光を、いな、月のにほひを、その象^{すがた}をさへもとらへむとする幽かなる人々にのみ、このほのかなる短唱のわずかずをおくる。形のあはれに短かくほのかなるは心の幽かなるに由る。こは歌にも俳句にもあらず、詩より入りてさらに幽けく凝^これるのみ。

白 秋

I

月の夜の
羅漢あきほのき柏の
春の幽けさ。

I

II

月の夜の
煙草のけむり、
匂のみ
紫なる。

III

露けきは
月の夜、
竹の根の竹藪草の葉。

IV

星よりも
ほのかなものは
みどり兒のほほるみ、
ついたち二日の月。

V

月の夜に
雫するもの
霽れやらぬ椎の狭霧。

VI

月の夜の千鳥
見えて啼けとの。

VII

蝶の飛ぶ
水田明り、
その末か、
月の夜の海。

VIII

近くて遠い月の夜の野火、
ほのぼの別れ。

IX

月の夜の
星の淡さ、
驚く聲の
幽けさ。

X

月の夜に
影するものの真近さ、
花ちり方の権の木。

XI

月消えて氣深きもの、
一本の権、
その空の
こぬかの星。

XII

月かげすらも
痛いたからむ、
明日咲く蓮の
蕾つぼみの尖さき。

XIII

月の夜の虹、
馬追の聲ばかり、
いま、さ青なる。

XIV

人聲の
近づきて、
明るか、
月の野茨のいばら。

XV

ありありと
現はるる風、
孟宗の夜ふけの月。

XVI

そよかせにも
堪へぬは小竹、
月の夜の雀。

XVII

月の夜の
見えの薄さ、
風の吹く道、
星の間あひだの線。

XVIII

何か咲きさうで
暗きは
月の夜の山風の道。

XIX

月の夜の
白い白い木樅に
影さすものは
笹の葉。

XX

紫の猫の片頬の
月かげ、
頬髭のひとつひとつの露。

XXI

月照る野路のちの明さに、
など啼きやまぬ
鶉よ。

月の夜の
薄翅かげろふ、
白芥子の
空に舞へよ。

XXIII

頼むは生れしばかりの星、
椎の木立。

XXII

XXIV

木の花の
ほのかなる、
梢のみ
月に光らせて。

XXV

寒きは
孟宗原の新月、
残り陽のあし。

月夜の櫃、
かやの實が青うつゝかよ。

XXVII

月のあなたの漣、
夜ふけて、
わたる人あり。

XXVI

XXVIII

薄れよ、
煙れよ、
月のにほいも、
螢

月光微韻

定價參拾錢

有所權版

刷印日二十月八年一十正大
行發日五十月八年一十正大

秋白原北者作著

者表代スルア社會資合
雄鐵原北者行發
號五地新町張尾座銀區橋京市京東

郎太源本山者刷印
地番五十四町堅久區川石小市京東

子金本製

發行所
東京橋區張尾座銀
會社
ア
ルス
電話銀座二一九三番
振替東京二四八八番

厨川白村氏著	英詩選釋	2.80	.17
新詩會編	現代詩集	2.50	.17
牧神會編	牧神詩集	2.20	.17
上田敏氏選註	小唄	1.80	.15
三木露風氏著	繪入童謡 眞珠島	2.80	.17
北原白秋氏著	歌集 雀の卵	3.80	.37
北原白秋氏著	歌集 雲母集	2.90	.17
石原純氏著	歌集 霞日	2.80	.18
與謝野晶子氏著	歌集 太陽と薔薇	2.50	.15

アルス童謡集

北原白秋氏著	繪入童謡 とんぼの眼玉	1.90	.15
北原白秋氏著	繪入童謡 兎の電報	1.90	.15
北原白秋氏譯	英國童謡 まざあ・ぐうす	2.80	.17
北原白秋氏著	繪入童謡 祭の笛	2.80	.17

アルス詩歌集

		定價	送料
北原白秋氏著	詩集 觀相の秋	1.80	.17
北原白秋氏著	白秋詩集第一卷	2.80	.17
北原白秋氏著	白秋詩集第二卷	2.80	.17
北原白秋氏著	抒情小詩 わすれなぐさ	1.80	.13
北原白秋氏著	白秋小唄集	1.80	.13
北原白秋氏著	民謡集 日本の笛	2.80	.18
蒲原有明氏著	有明詩集	3.50	.23
三木露風氏著	象徴詩集	2.80	.18
三木露風氏著	抒情小詩 生と戀	1.80	.13
室生犀星氏著	室生犀星詩選	2.20	.17
日夏耿之介氏著	詩集 黒衣聖母	2.50	.17
日夏耿之介氏著	詩集 轉身の頌	2.50	.17
萩原朔太郎氏著	詩集 月に吠える	2.50	.17
北原白秋氏編	第二木馬集	1.80	.15

白秋童謡普及版

菊 本文舶來紙二度刷	版	九 月 中 發 刊	あ	お	鳩	夢	赤
			は	祭	の	の	い
			て	の	の	小	鳥
			床	こ	浮	函	鳥
			屋	ろ	巢	森田恒友氏畫	
送	定	刊	小杉未醒氏畫				
料	價		山本鼎氏畫				
貳	各		木村莊八氏畫				
	輯		前川千帆氏畫				
	參						
	拾						
	五						
	錢						

白秋童謡普及版は、白秋氏の童謡に一流の畫家達が心をこめて描かれた美しい澤山の挿畫を毎頁ごとに、挿入していつでも手にとつて歌へるやう、手輕に、親しみやすく、しかも安價な本として、母さんたち、小供さんたちのために順次刊行いたすものです。

アルス名歌選

1	前田夕暮氏選	若山牧水選集	1.20	.11
2	若山牧水氏選	前田夕暮選集	1.20	.11
3	與謝野晶子氏選	吉井勇選集	1.30	.11
4	吉井勇氏選	與謝野晶子選集	1.30	.11
5	中村憲吉氏選	島木赤彦選集	1.30	.11
6	島木赤彦氏選	中村憲吉選集	1.50	.13
7	齋藤茂吉氏選	正岡子規選集	1.50	.13
8	島木赤彦氏選	伊藤左千夫選集	1.50	.13
9	齋藤茂吉氏選	北原白秋選集	1.50	.11
10	北原白秋氏選	齋藤茂吉選集	1.50	.11

アルス泰西名詩選

1	竹友藻風氏譯	波斯古詩	ルバイヤット	1.30	.11
2	竹友藻風氏譯	エルレエス	選集	1.30	.11
3	堀口大學氏譯	サマン	選集	1.50	.11
4	矢野峰人氏譯	シモンズ	選集	1.60	.11
5	山宮允氏譯	ブレイク	選集	1.60	.13
6	日夏耿之介氏譯	英國神秘詩	鈔	1.60	.13